

中国地域における広域周遊に資するレンタカーの利用促進に関する調査について

一般社団法人中国経済連合会（会長 荻田知英）は、中国電力株式会社（社長 清水希茂）ならびに公益財団法人中国地域創造研究センター（会長 瀧本夏彦）と共同で、中国地域における広域周遊に資するレンタカーの利用促進に関する調査を実施しました。この度、同調査結果を報告書としてとりまとめましたので、お知らせします。

1. 調査目的

中国地域のインバウンド観光の大きな課題は、外国人観光客の域内での滞在時間が短いため、外国人観光客の宿泊数が低迷し、旅行消費額・単価の伸び悩みがみられることです。

昨今、新型コロナウイルス感染症の拡大により、観光における移動に対する考え方も変化しています。従来は JR やバスなどの公共交通を利用した旅行が一般的でしたが、新型コロナウイルス感染リスク低減の観点からレンタカーやタクシーによる移動ニーズが高まっています。また、観光地に求めるものも、野外における体験、景観・自然の鑑賞などコロナ感染リスクが低い活動を志向しています。このような旅の様式の変化は、新型コロナウイルス感染症が収束し、外国人観光客が回復した後も継続すると考えられます。

このため、本年度の調査では、自由な周遊を求める外国人観光客と親和性の高い交通手段であるレンタカーの利活用に焦点をあて、中国地域の現状と課題を把握した上で、外国人観光客の旅行消費額・単価像に資するレンタカーの利用促進に向けた方策について検討しました。

2. 調査結果（概要）

別添の調査報告書「中国地域における広域周遊に資するレンタカーの利用促進に向けて」の折込 A3 版をご参照下さい。

3. 調査結果の具体的活用方法

この調査結果については、国・地方の行政機関や観光関連団体、各県レンタカー協会へ報告するとともに、当連合会の事業活動に活用してまいります。

- ・本調査結果は、当連合会ホームページに掲載しています。
URL：<https://chugokukeiren.jp>
中国経済連合会トッパー提言・要望・報告
- ・調査内容に関するご質問等がございましたら、下記までご連絡ください。
中国経済連合会（担当：元岡）
（TEL：082-242-4511 FAX：082-245-8305）